

ロボットがお出迎え

青梅商工会議所などが実証テスト

ソフトをチェックする首都大学の学生



観光案内 最適コースを提案

コンシエルジュロ
ボットとタブレット端
末やスマートフォンを
活用した観光サービ
スの実証テストが17日
3日間、奥多摩町と青
梅市で行われた。レン
タサイクル店内に置か
れたロボットが、観光

客のリクエストに答
え、おすすめサイク
リングコースを案内す
る。ビューポイントや
食事処なども紹介し、
地域商店街の活性化に
つなげる。

テストは青梅商工会
議所(館盛和会頭)が

観光立国・西多摩目指し

運営する「ロボット産
業活性化推進機構」の
活動の一環として行っ
た。ロボットの開発を
VECTOR(株)、南テ
ザイン(株)(南島章社
長)、アプリ開発を(株
クレアンスメアド
(菊池一夫社長)、首都
大学東京システムデザ
イン学部(久保田直行
教授)、ロボットの設

置を(株)テクノム(久保
金平社長)、アンケー
トの回収を青柳自転車
と自転車コーキ屋が担
当した。

JR奥多摩駅前のレ
ンタサイクル店に置か
れた頭部にタブレット
端末を内蔵したロボッ
トが、観光客からのリ
クエストを受け付け、
質問事項に答えていく
とその日のおすすめの
サイクリングコースを
提案。提案された地



発行所 青梅市長洲7-318 岩瀬通
ビル4階 〒198-0052

西の風新聞社

電話 0428-78-4761

Fax 0428-78-4762

購読料 月800円

取材エリア

- 青 梅 市・福 生 市
- 羽 村 市・あきる野市
- 瑞 穂 町・日の出町
- 奥多摩町・檜 原 村

文月 7月

お借さま支店センター

西武信用金庫

1216

て扱ひ、「ブランドヒ

次月多摩川最大の

落ち葉や枝に困ったら
木切ります 枝採ります
(有) みやび
日の出町 ☎042-597-0601

図を店で受け取り、出
発する。観光客にはス
マートフォンでスタン
プラリーのアプリケー
ションも利用して、サ
イクリングを楽しんで

と清水祐貴さん(4年)
が中心となり開発。地
図は20通り作成した。
今はタッチパネル式で
操作をするが、今後は
音声で認識し、ロボッ
トと会話をしながら案
内を受けられるように
したいという。

同会議所は2011
年度から都と都中小企
業振興公社が多摩地域
のイノベーション促進
のために行う「ロボッ
ト産業活性化推進機
構」の運営に携わって
いる。

(岡村)

不動産のことなら

(有)ちひろ

東京都あきる野市秋川4丁目15番1

TEL 042-5500-3333 FAX 042-5500-1188